

第72号 令和 3年 7月 21日発行 発行:福島県鮫川水系ダム管理事務所 福島県いわき市東田町1 丁目 26-1 1 10246-63-2155 10246-63-1666

samegawa.damu@pref.fukushima.lg.jp

グラグム情報テレホンサービス 0246-77-3077 HP:https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec//41383a

## 洪水対応演習を実施しました!

新年度を迎え、例年よりも早く桜が開花したと思ったところ、あっという間に葉桜へと色彩を変え、いよいよ梅雨入りし、洪水期へと突入しています。

そんな中、6月4日に全国のダムを対象とした洪水対応演習を 実施しました。演習では、洪水調節や緊急放流時の操作再確認、 ダムの状況によって変わる関係機関との連絡方法等について改め て所内全体として意識共有を行うことができました。また、別日 には河川の水位上昇が予想される際に実施している下流安全パト ロールコースの確認を実践に沿った方法で各ダムと無線交信を行 いながら実施しました。

台風や大雨によりダムへの流入量が増加し、洪水調節や緊急放流を実施する際には、当事務所でもサイレンの吹鳴や下流安全パトロールを行い、地域住民の方々へ周知を図りますが、高柴・四時ダム流域内の降雨量やダムへの流入量、ダムからの放流量など刻々と変化する状況については、「ダム情報テレホンサービス」や「鮫川水系ダム管理事務所HP」で確認することができますので、ご利用いただければと思います。





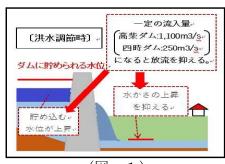
# ダムの洪水時の対応について

近年、激甚化している水害を見ても分かるように、想定以上の流入量が入ってきた際には、洪水調節や令和元年10月に高柴ダムでも実施した緊急放流といった操作を行う必要があります。

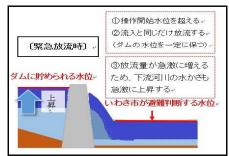
洪水調節は、高柴ダムでは流入量1,100 m3/s 以上で、四時ダムでは250 m3/s 以上で放流量を維持・増加量を低減することでダムに「水をためる」操作となっています。そうすることで、水量のピークを遅らせて下流を守ることや河川の水位の上昇を抑えて避難する時間を作る重要な役割があります。(図-1)

緊急放流は、洪水調節をしてもそれ以上に流入量があった際に、 ダムを守り、ひいては甚大な被害を防ぐために流入量=放流量と して、ダムの水位を一定に保つ操作となっています。(図-2)

洪水調節・緊急放流などの際には当事務所職員一同、全力で対応していきますが、住民のみなさん一人ひとりの行動が大切になってきますので、「自分の身は自分で守る」という意識を第一に行動していただくようお願いします。



(図-1)



 $(\boxtimes -2)$ 

### 定期人事異動

今年度も新たに5名の職員を迎えましたのでご報告します。転入者共々、適切なダム管理に努めて参りますので、よろしくお願いいたします。

#### <新所長より一言>

今年度、4月から赴任しました山野辺豊です。勿来地区は、 私の出身地であり、昭和55年頃、四時ダム堤体工事中の現場 を高台から見下ろし、そのスケールの大きさに感動していたこ とを昨日のように思い出されます。

私たち職員は、ダムの目的である治水、利水、河川環境の保全に対して、ダムが有効に機能し、地域の皆様が安全で安心できる生活環境を確保出来るよう高柴ダム、四時ダムを管理運営してまいります。



また、コロナ禍ではありますが、ダムが地域資源として地域に誇れる施設であることを広く情報 発信していきたいと考えていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

#### ○転入者





- ·尾亦進 会計年度任用 技術職員(再任用)
- ・荒川有紀 会計年度任 用事務職員(再任用)
- ・富岡靖 ダム管理嘱託 員(専門員より)

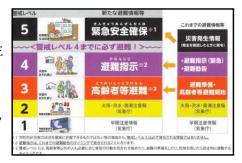
佐藤拓将 電気技師 (新規採用)

・高校卒業後、入庁となりました。フレッシュに積極的に業務を行っていきます!

### 避難情報が新しくなりました

近年、地球温暖化やゲリラ豪雨、さらには線状降水帯の発生などにより日本各地で豪雨災害が発生しています。

このような状況を受け、内閣府では令和3年5月20日より 避難情報の見直しを行いました。詳細については、内閣府HP や当事務所HPにも掲載しておりますので、ご確認ください。



### 森と湖に親しむ旬間を開催します

国土交通省および林野庁では、毎年7月21日~31日を「森と湖に親しむ旬間」と定め、森林やダム等のもっている自然豊かな空間や社会生活にはたしている役割について理解を深めていただいています。今年も「四時ダム」にて新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら開催予定ですので、ぜひご来場ください。

また、同時期に開催している「四時ダムまつり」は大変申し訳ありませんが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とさせていただきます。来年の開催をお楽しみください。